

- 6月29日(木)、山形県南陽(なんよう)市立漆山(うるしやま)小学校6年生の皆さん(8名)が修学旅行で酒田港を見学しました。
- 青空のもと港湾業務艇「みずほ」に乗船して、船上から酒田港を見学しながら、みなとの役割や港湾施設について学んでいただきました。
- 「酒田港で一番多い貨物は何か?」、「あの船は何をするための船か?」など、酒田港や港湾に関するクイズを出題し、児童の皆さんは元気に答えて、クイズを楽しんでいました。  
また、防波堤を構成するケーソンや消波ブロックの大きさなどを聞いて、普段目にすることがない港湾工事の規模の大きさに驚いていました。
- 南陽市立漆山小学校6年生の皆さん、この度は酒田港について学んでいただきありがとうございます。



港湾業務艇「みずほ」による港内見学



みなとの役割について説明



クイズに参加する児童